

Town News

翁が市長と馴れ合いを条例化

市長を監視する方向とは裏腹、翁廟を年1回にするだけの「譲収革」
12月定例市議会の最終日に、渡部市長の第一与党・公明が中心となって、議会基本条例を成立させた。



前号3面でも既報の通り、条例化の際に、口では「議会は市長とは馴れ合ひをせず、監視に務める」と公明

に、渡部市長の第一与党・公明が中心となって、議会基本条例を成立させた。

この「通年制」というのは、1年を4つの会期に分け、年間50日程度しか会議を行わない現行議会制度を抜本的に改正し、「議員は月給48万円を毎月貰っているのだから、年間50

が所属してはいますが、朝木直子議員とは元「草の根市民クラブ」ですから全く同じですが、奥谷議員や島崎議員とは少しずつ違いはありません。しかし、バラバラに所属する「東村山をよくする会」の議員の人たちから勧められて、3月からこの会派に所属することになりました。

▼「東村山を良くする会」は所属議員が4名で、市議会では共産党と同じ野党第1党になりました。

▼が、これまでの政治的信条や考え方、朝木明代議員時代からのものと変わりありません。4名の議員

が、公明らは、この矢野自民・公明の与党が独占していた議会内の役職を、自由にさせないように、変えさせることができました。

▼3人以上の議員が所属していると「代表者会議」に出席して、議会運営についたりとしました。

▼自公政権を批判し、憲法9条を守り、世界に広げる他の野党とも協力し、

議会改革に取り組む「草の根」

発行人

矢野ほづみ

ひどい保存状態

うでいるよりも、野党第1党として自民議員やとりわけ横暴なやり方を続ける公明議員らを強く批判し、議会を改革することに力を入れることにしました。

▼安倍晋三・自公政権は戦争・軍隊大好きで、武器輸出のため国際見本市にも13の軍需産業を参加させるなどんでもないアナクロニズムを実行し、憲法9条など全く気にもしない暴走を続けています。

▼できるだけ考え方の近い人たちと協力し合って、人たちは「軍事オタク政権」を変えたいと思っています。

▼が、これまでの政治的信条や考え方、朝木明代議員時代からのものと変わりません。4名の議員

は所属議員が4名で、市議会では共産党と同じ野党第1党になりました。

▼が、これまでの政治的信条や考え方、朝木明代議員時代からのものと変わりません。4名の議員

は所属議員が4名で、市議会では共産党と同じ野党第1党になりました。

翁明を与党第1党扱いし頼り切る市長

「再任用」

公務員は60歳が定年だが渡部市長は、創価信者の諸田前経営政策部長を定年後も三年間も部長として「再任用」

し続けた。市役所内では、市長が「再任用」で部長職を続けさせるのは、創価信者もしくは公明党支持者に限定している、と囁かれている。

例の諸田前経営政策部長が「再任用」で居座つて、「まちづくり基本条例」を作ったが、条例で使用する文言の定義付けさえろくにしないで、適当に作つたため、一体何の目的で条例化したのか、判然とせず、粗筋變造の曲解となつた。与党のはすの自民党まで市長提案の条例案を修正する動議を提案する羽目に。

現部長の中にも、条例の中身の辯證を合わせるのに、ほとと困つたと、本音を語る声も聞かれるほどだ。また業者と癒着する公明都議も暗躍しており、渡部市政は末期だ

日程度の会議ではなく、一年を通した会期とし、「毎週委員会・毎月本会議」を行い、市長の行う市政を間髪をおかず監視し、市長との馴れ合いを排する議員活動に改革すべきだと、矢野議員らが中心に提案しているものだ。

議会基本条例を公明らは制定したが、矢野議員らの提唱する「通年制」を導入しなければ何の意味もない。与党と

野党に立場が抜本的に異なるにもかかわらず、議会で通った議案だけを報告する「議会報告会」なるおかしな制度を作り、これがまた市民に開かれた議会であるかのように「子供だまし」のようになると天真面目にやっている。

くさのね通信



発行人・矢野議員の貢献

憲法破壊に反対する

自公政権は憲法違反内閣！

▼第一に、「解釈改憲」という言葉で

「憲法」を全面的に否定した安倍晋三内閣は、憲法99条が規定する公務員の憲法尊重擁護義務に真っ向挑戦する「憲法違反内閣」であり、安倍晋三首相が明らかに憲法違反首相第1号であることを歴史に残し、かつて国政を担当した多くの元自民党議員たちが集団的自衛権に反対している事実からももうや明らかです。

発動しようとしているのであって、正々堂々と憲法改正の手続きをとらず、姑息に、一部の人間だけで、憲法を破壊し書き換えるようとする卑怯者の手法を推し進めていること。

▼第三として、当初、言葉では、集団的自衛権は限定的に行使するといつていてもしかわらず、ついには集団的安保保障に参加することができることなどと主張し始めた経過を

▼第四として、すでに今年3月議会の2月28日から4ヶ月以上も長期欠席を続けており、6月市議会も6月24日に閉会したが、結局、一日も市議会には出席しなかった。無論、報酬は毎月うけとっている。欠席が続いているのに、矢野議員略歴

愛媛県・松山市出身/松山東高・東京外大卒/外大全共斗・ノンセクト(無党派)として大学変革。以後、庶民・弱者の立場を貫く/私塾代表/市社会教育委員会員/市川房枝記念会員(維持員)/アムネスティ会員(保育園づくりに努力)/現市議会員

矢野ほづみ議員
議員報酬会計報告

★収入の部	14.2~6月
報酬	2,287,800
期末手当	822,463
返上金額	48,500
★支出の部	
事務所費	342,500
通信資料費	89,870
裁判関係費	15,000
市民新聞費	750,000
国保住民税	291,000
矢野生計費	575,000
積立金	911,893
△支出合計	3,110,263
☆返上合計	6,004,890

★議員報酬のお手盛り値上げに反対し、市議員よりも多いボーナスの減額提案分は返上します。

お早めに、電話393-2663へ。ただし、おかれはワイヤー、お断り。日興被害など建築紛争で議員に相談したい方は、

★「市報」よりも「市議会だより」よりも、行政・議会の表裏がよくわかる東村山市民の「からくち新聞」3

翁市議、4ヶ月長期欠席を続ける

▼過去にも公明・小松賢市議が今

診断書が提出されたのは、6月市議会が始まってから6月市議会でも体調を崩すことある。が、小松市議の所

属する「生活文教委員会」は委員長一人に委員が三人になってしまった。

▼過去にも長期欠席してい

て、集団的自衛権は断固認めないという非武装中立を高らかに歌い上げ、ノーベル賞委員会も日本国憲法を景気回復の名の下にお推し進め、日本という国全体を戦前の産軍体制下に置こうとする試みです。

▼第五として、日本国憲法とコスモリカ憲法だけが常備化した自民・伊藤順弘市議は2001年3月に任期を2年残して途中辞職している。

▼一般の仕事でもありえない話で、小松市議自身はどうか、欠席の理由をえ隠そつとした所属している公明党の責任は大きい。

やはり、公明党はでたらめな政党、です。平和の党? 実は返りました。威勢のいいのは最初だけ。恥ずかしくないのでしょうか?

それでも、「限定期説」論が名ばかりで、武力を使える範囲が際限なく広がることがすでに明らかとなつており、軍事力に頼らうことすれば、軍備の拡大と国内外に多数の犠牲者を生み出すことは

なりません。

け日本国憲法は陸海空軍その他いかなる戦力もこれを保持しない、国の交戦権は認めないという非武装中立を高らかに歌い上げ、ノーベル賞委員会も日本国憲法を景気回復の名の下にお推し進め、日本という国全体を戦前の産軍体制下に置こうとする試みです。

★納得いかないコート

い。
(建設業関係者)

このコーナーは、日頃感じている納得いかないことがらを思い切って世間にぶつけみようという、意見や情報の交換欄です。編集部も取材し応援します。電話でも葉書でも結構です。どうぞ、お寄せ下さい。

★事業主は態度を変えたが

津して2か月で倒産したと報道で知りました。前渡金を受け取つてすぐの倒産でいろいろな疑惑を感じます。

しっかりと調査してください

しました。

事業主側が指摘しているのは市の「遊休地」と開発予定区域の「宅地」部分との交換で、全体の半分は市に寄付したいという意見です。

く、床下浸水等を心配する声を無視するような態度でした。おまけに、業者側が交換でこの急傾斜地の縁を保存するという申し出をしていました。この7200m²の緑ゴだと意味不明を叫んでいます。この7200m²の緑は開発してしまえばもう元

には戻りません。宮崎監督が買取を申し入れた秋津の森には5千万円出した市長、今後が注目です。

か。（恩多町 高齢者他）ぜ突然値上げされたのです

① リサイクルセンター管

モ達に毎年癒されています。噴水池の所有者は市だそうですので、これからもしっかりとカルガモ生育環境を守つていただきたいです。（本町 主婦ほか多数）

然倍近くもの値上げになりびっくりしました。民間と同じ値段にするなら運行時間など、サービスを同じにしてくれなければ、民間より割高な運賃を支払つている気がします。そもそもな

★カセットテープレコード
★テレビ
★扇風機
★電波時計
★洋ランの苗

「情報コンビニエンス」

■無料で譲ります
★和テープル
★和ダンス
★布団
★遠赤外線サウナ布団
★電子レンジ
★お雛様（7段）
★和テーブル
★和ダンス
★洋ランの苗



この面掲載の多摩湖町2丁目急傾斜地7200m²の開発を進めようとしてきた業者が、6月28日、周辺住民の方々に対して「多くの住民の皆さんの反対を押し切つてまで宅地造成を強行したくはありませんので開発は中止します」と述べ、「市に対してこの土地と市の遊休地との交換ができるば一番いい」と見解を発表

インサイド・リポート

問われているのは市長の姿勢

編集長

朝木直子

こんな市役所では、自分たちの生活が危ない！

市は開発計画に対しても、住民の生活第一ではない

く、床下浸水等を心配する声を無視するような態度でした。おまけに、業者側が交換でこの急傾斜地の縁を保存するという申し出をしていました。この7200m²の緑ゴだと意味不明を叫んでいます。この7200m²の緑は開発してしまえばもう元

には戻りません。宮崎監督が買取を申し入れた秋津の森には5千万円出した市長、今後が注目です。

か。（恩多町 高齢者他）ぜ突然値上げされたのです

市民新聞提供ニュース

地元FMラジオ局「多摩レイクサイドFM」で、市民新聞提供のニュースを、6時・9時・13時・18時・21時・24時に放送しています。ラジオのダイアルは「FM79.0MHz」です。

編集長略歴



市川房枝記念会

朝木直子議員 議員報酬会計報告

★収入の部	14. 2~6月
報酬	2,287,800
期末手当	822,463
返上金額	48,500
★支出の部	
光熱水費	72,880
電話等料金	176,633
活動費	91,744
市民新聞費	750,000
裁判関係費	150,000
国保住民税	389,600
朝木生計費	575,000
積立金	904,406
△支出合計	3,110,263
☆返上合計	4,908,292

★ 議員報酬のお手盛り値上げに反対し、市職員よりも多いボーナス減額提案は返します。

△職場訪出、化成小、2中、都立高武蔵、慶大卒／会社勤務／高齢者団体役員／市川房枝記念会員／維持會員／自由人権協会員／アムネスティ会員／母、明治議員殺害事件後、遺志を継ぐ

朝木明代議員殺害事件について矢野議員と朝木直子議員が執筆した『東村山の闇』は、「第三書館」で発売中です。書店またはインターネットで注文すれば入手できます。